



自学・敬愛・誠実

三原の嶺より

教育目標
自ら進んで学び
自然や人を愛し
たくましく生きる生徒

令和7年6月3日(令和7年度 第3号) 発行責任者 大島町立第一中学校長

『学ぶ』って楽しい! 『教える』って楽しい!! 『関わる』って楽しい!!!
生徒・教職員・保護者や地域の方々が安心・安全を実感できる学校

個性を生かして支え合うということ

副校長 山本 光男

先日、ある先生に学校の敷地内にある、不思議な木の葉を見せていただきました。その木の他の葉はいわゆる木の葉型の丸い形をしているのに、一部の葉だけが楓のような三又の形をしていました。ついでに、その木の周辺にあった、イズサの木も紹介していただき、よくよくその辺りを見渡すと、たくさんの種類の木が生息していることが分かりました。その状況を見て、1冊の本を思い出しました。その本は、植物学者の宮脇昭氏が書いた、「鎮守の森」という本です。鎮守の森とは、神社を囲うように存在する森のことです。東日本大震災では近隣の植樹された雑木林がことごとく流されている中、鎮守の森がある神社はそのまま残っており、阪神大震災や関東大震災でも、森に囲まれた避難所や建物は、火災から守られていたといえます。宮脇昭氏はそんな鎮守の森に倣って、命を守る森を作ろうと全国に植樹プロジェクトを広めた人です。この本を読んで、実際の鎮守の森とはどのような森なんだろう?と、いくつか見て回ったことがあります。見る前は厳粛な重々しい「もののけ姫」のような森を想像していたのですが、実際には人が入るスキがない程度の様々な木々が重なり合うように植生しているような森でした。宮脇氏の話では、等間隔にきれいに植えても、1種類でも、鎮守の森にはならないそうです。互いに支え合い、競い合うように育つことで、津波にも流されないように根を張り、台風や火災の侵入を許さない命を守る森に成長するのだそうです。

さて、6月は「ふれあい月間」です。普段の学校生活や特別の教科道徳でも、「いじめはダメ」と学習していますが、新しい学年になって2カ月を終え、改めて、一人一人は違えども、互いに個性を生かし合い、支え合う学級とは?を探究する月にしてほしいと思います。「ふれあい月間」を、鎮守の森のように「よりよく互いを伸ばし合う」学級づくりのきっかけにしてほしいと思います。

また、「ふれあい月間」の一環として、今年度より情報モラルデーも設置しています。今一度、御家庭でも情報機器のよりよい活用の仕方について話し合う機会にしてほしいと思います。

行事予定

6月

- 3日 南部地区校外学習(第1学年)
- 5日 防災教育(第2学年)
- 6日 激励会(夏季選手権大会)
- 7日 夏季選手権大会
- 9日 情報モラルデー
- 12日 都立大島海洋国際高等学校訪問(第3学年)
- 13日 引き渡し訓練 13:05~

- 18日 シェイクアウト訓練(大島町)
- 23日~25日
期末考査
- 26日 キャリアパスポート(1学期振り返り)
- 27日 合唱曲決め(一中祭)
- 30日 教育実習(始)~7/18まで

SC来校 6日 13日 20日 27日
心理士来校 9日

＜修学旅行スローガン＞

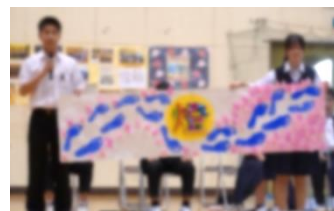
5月15日(木)から18日(日)にかけて、京都・奈良方面への修学旅行を実施しました。出発当日は濃霧の影響により、船の運航が危ぶまれる状況もありましたが、関係機関の皆様の御尽力により無事に出発することができ、予定どおりの日程で修学旅行を行うことができました。紙面をお借りして、関係機関の皆様にご心より御礼申し上げます。今回の修学旅行では、1日目の建仁寺での座禅体験、2日目の京都市内での班別自主行動、3日目の奈良での見学と、いずれの活動においても、生徒たちが主体的に学び、仲間と協力しながら充実した時間を過ごす姿が見られました。慣れない土地での移動や人混みに疲れた様子も見受けられましたが、それ以上に、互いに助け合いながら楽しく教養を深める姿が印象的でした。修学旅行スローガンのもと、生徒一人ひとりが目標を意識し、学びと成長に満ちた修学旅行となりました。



生徒総会

4月30日(水)に「生徒総会」が開かれました。生徒総会は、各委員会の活動計画を提案し、全校生徒の承認を得る場です。今年は「ワンスクはどんなことをするんですか？(生徒会への要望)」「図書新聞の発行をもっとしてください。(図書委員への要望)」「体力向上キャンペーンはどのようなことをするのですか？(体育委員会への質問)」「ハンカチチェックはどのタイミングでやるのですか？(生活委員会への質問)」「CDの持ち込みが少ないのはどうやって解決するのですか？(放送委員会への質問)」などの意見が出ました。それぞれの意見から「一中をさらに良くしよう」という思いが感じられました。また、その意見に対して委員長も誠実に答えました。今回挙げられた議題を踏まえて、歴代の先輩から引き継いだ一中魂を胸に、更に良い一中へとなるように活動していきましょう。

～各クラスの目標～



セーフティ教室

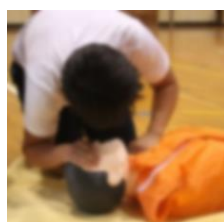
<第1学年>

行政書士の先生にインターネット社会の危険性について教えていただきました。行政書士は予防法務の専門家であり、具体的な事例を基に様々な事を考えていきました。その中で“法的思考力が大切”というメッセージが印象的でした。近年はAIの発達によるフェイク情報の流通も無視できない世界となっています。インターネットやSNSが身近になればなるほど、それぞれの責任も増えていきます。正しい使い方を改めて知る機会になりました。



<第2学年>

大島消防本部の方にお越しいただき、救急救命について教えていただきました。人形や練習用のAEDを用い、心肺蘇生や人工呼吸などの実践的な技術の習得を目指し、一人一人が真剣に取り組みました。万が一の際に、自分から進んで救助活動に取り組めるようにし、他の人の命を救えるような人になってほしいと思います。



<第3学年>

伊豆大島ライオンズクラブの講師の先生方と、大島警察防犯係の方にお越しいただき、薬物乱用防止について教えていただきました。薬物乱用の危険性を学んだり、薬物を誘われたときの実際の断り方をロールプレイで実演したり、薬物乱用防止について一人一人が真剣に考え、話を聞いていました。市販の薬も使い方をまちがえると、薬物乱用につながる可能性があります。正しい知識を身に付け、薬物との関わり方を考えていってほしいと思います。



第2学年のページ

2年生に進級し、早くも2ヶ月が経とうとしています。後輩が入学し、先輩としての自覚が芽生え、学校生活や部活動の中で、後輩一人一人に優しく教えてあげる先輩らしい姿が見られています。

2年生は7月1日、2日、3日の3日間で職場体験を行います。実際に職業を体験することで、働くことの意義を理解し、自分の将来設計に役立てていくとともに、地域事業に目を向け、地域の方々との連携も深めていってほしいと思います。御協力いただける地域の皆様、どうぞ3日間よろしくお願いいたします。



くろしお学級のページ

作業&職業学習

作業学習では、農園で野菜を育てています。オクラは種から、キュウリは校外学習の時にぶらっとハウスで購入した苗です。



また、職業学習として、修学旅行中の3年生教室を清掃しました。特に黒板周辺や、窓ガラスの内側を丁寧にしました。

柳瀬農園 訪問

くろしおのビニールハウスを修繕していただいたお礼を伝えるために柳瀬さん宅を訪問し、農園を体験させていただきました。

馬の”つばきちゃん”にエサをやり、ピワを収穫させていただきました。持ち帰ったピワは丁寧に皮をむき、コンポートを作りました。また、自分で撮ってきた”つばきちゃん”の写真をもとに、美術で絵を描いています。

